

2023年

梅まつり俳句優秀作品

榎本 達 選

特 選

梅咲いて初孫誕生心待ち

杉並区 片野 実

評 予定日も近々なのでしよう。凜とした梅の開花と初孫誕生への期待感が響き合ってよろしいのでは。

幸せの色と思えし福寿草

昭島市 柴 由紀子

評 早春の花は黄色が多いのですが、中でも福寿草は色も咲いている様子も確かに「幸せ」の花と感じさせます。

陰りなき空の碧さに梅ひらく

川崎市 藤原 幸子

評 梅園の上に広がる、早春の澄んだ青空を描いて、美しい句に仕上がっています。

梅の香に蜜吸ふ鳥の見えかくれ

府中市 勝浦 孝夫

評 梅が咲くと目白などがよく蜜を吸いに来ています。その様子を梅の香りと共に描きました。

紅梅の下にはらから揃ひたる

府中市 志田 礼子

評 人生をある程度完遂した「はらから」が梅園に集ったという風にも読め、懐かしさと充実感が感じられます。

佳 作

梅咲くや郷土の森へ足が向く

多摩市 細田 晴美

梅園の梅に寄り添ふ木椅子かな

練馬区 碩 真由美

梅描く人先づ青空の色置きぬ

府中市 山本 郷江

土壁の蔵の戸手計る梅の花

府中市 柿谷 妙子

月影てふ青味帯びたる梅香る

府中市 山田 節子

雛古りて勾配きつき箱階段

府中市 直木 葉子

盆梅の枝曲がつたりよじれたり

府中市 保坂 俱孝

老若も男女も見上ぐ梅八分

府中市 芝 喜久子

梅の園「思いのまま」はまだ三分

川口市 関 恵子

古の国府の郷の梅見かな

府中市 杉村 邦明

(敬称略 順不同)

【榎本 達】

昭和二三年東京都府中市生まれ。市村究一郎に師事。俳人協会会員。